

12月

新着図書

人生の扉をひらく鍵

リクエスト
ありがとうございます著者名:中山裕次郎
出版者:あさま社

医師として「いのちの現場」で働くためには、いくつもの難関を突破して、次のステージに移ることが要求される。医学部受験、進級試験、卒業試験、国家試験などだ。医師となった後も、さまざまな選択をしながら「人生の扉」を開けていかなければならない。どんな心構えや思考が、扉を開ける「鍵」となるのか。

惣十郎浮世始末

リクエスト
ありがとうございます著者名:木内 昇
出版者:中央公論新社

罪を見つめて、人を憎まず—その男、服部惣十郎。浅草の火事で二体の骸があがった。同心の惣十郎は犯人を捕らえるが、指示役の足取りは掴めない。一方、町医者の子守は惣十郎の調べを手伝う傍ら、小児医療書を翻訳刊行せんと奔走していた。事件を追ううちに、惣十郎がたどり着いた驚愕の真実とは。信じるもののため、あかく先に正義はあるのか。改革の嵐が吹き荒れ、疫病が日常をおびやかす江戸後期。捕物帳の新たな傑作誕生！

宙わたる教室

著者名:伊与原 新
出版者:文藝春秋

東京・新宿にある都立高校の定時制に集った、さまざまな事情を抱えた生徒たち。彼らは「科学部」を結成し、「火星のクレーター」を再現する実験を始めた。煌々と明かりが灯った夜の教室で、小さな奇跡が起きる—。

すべての、白いものたちの

著者名:ハン・ガン
出版者:河出書房新社

おくるみ、うぶぎ、しお、ゆき、こおり、つき、こめ…。「白いもの」の目録を書きとめ紡がれた六十五の物語。生後すぐ亡くなった姉をめぐる、ホロコースト後に再建されたワルシャワの街と、朝鮮半島の記憶が交差する、儚くも偉大な命の鎮魂と回復への祈り。アジアを代表する作家による奇蹟的傑作。

ポンコツ一家

リクエスト
ありがとうございます著者名:にしおか すみこ
出版者:講談社

家族紹介。うちは、母、80歳、認知症。姉、47歳、ダウン症。父、81歳、酔っ払い。ついでに私は元SMの一発屋の女芸人。45歳。独身、行き遅れ。全員ポンコツである。連載第1回だけで1200万PVを超えた「壮絶だけど笑って泣ける」家族のリアルな物語。

リックス 神奈川県警少年捜査課

リクエスト
ありがとうございます著者名:今野敏
出版者:小学館

横浜と川崎で、半グレ集団と地元ギャングが緊張関係にある一謎の力を操る高校生とともに、少年捜査課が事件に挑む！少年事案の抗争勃発！？

団地のふたり

著者名:藤野 千夜
出版者:U-NEXT

イラストレーターなのに現在はフリマアプリで生計を立てる奈津子と非常勤講師の仕事で日々ストレスを抱えているノエチ。生家の団地に戻ってきた二人の、暑苦しくない、さらりとした友情を、ユーモラスに温かく描く。

銀座「四宝堂」文房具店 4

リクエスト
ありがとうございます著者名:上田 健次
出版者:小学館

威風堂々とした佇まいで、昔ながらの銀座の息づかいを今に残す貴重な文房具店「四宝堂」。高級なものから手ごろなものまで数多くの文房具を取り扱うこの店には、今日も様々なお客が訪れる—。血のつながらぬ娘の婚約祝いに何を贈ればよいか悩む父親に、数十年ぶりの来店を懐かしむ女性など。ミステリアスな若き店主の宝田硯が、十人十色の想いを持つお客たちを優しくもてなしていく。喫茶店「ほづる」の看板娘・良子の両親の出会いも明かされ、良子のお見合い話を知った硯の心境からも目が離せない。既刊全巻・重版出来、大好評シリーズ待望の第4弾！

もし明日が来ないとしたら、私はなにを後悔するだろう？

リクエスト
ありがとうございます著者名:浦上 哲也
出版者:アスコム

もし明日が来ないとわかったら、あなたはどんなことに後悔の念をいだくでしょうか？人はいつか衰え、年老い、死んでいく……。誰もがわかっていることなのに、ではなぜ私たちは「本当に大切なこと」さえ忘れて後悔の念が募る人生を歩み続けているのでしょうか。本書は、立ち止まることを忘れてしまった私たちに、「本当に大切なこと」に気づける方法をお伝えします。

アーセナルにおいてよ

著者名:あさの あつこ
出版者:水鈴社

幼馴染で初恋の相手・甲斐から突然呼び出された高校3年生の千香は、その文章力と思索力を見込まれ、スタートアップのメンバーとしてスカウトされた。会社の名前は「アーセナル」。“武器庫”を意味するという。それぞれの痛みを抱えたメンバーたちは、起業という一つの目標に向かい、生きる「武器」を手に入れていく。少年少女を見つめ続けた著者が令和を生きる若者たちに贈る、新たな傑作青春小説！

12月 新着図書

二人一組になってください

著者名:木爾 チレン
出版者:双葉社

「このクラスには『いじめ』がありました。それは赦されるべきことではないし、いじめをした人間は死刑になるべきです」とある女子高の卒業式直前、担任教師による“特別授業”が始まった。突如開始されたデスゲームに27人全員が半信半疑だったが、余った生徒は左胸のコサージュの仕掛けにより無惨な死を遂げる。自分が生き残る存在だと疑わない一軍、虚実の友情が入り混じる二軍、教室の最下層に生息し発言権のない三軍一。生き残って卒業できるのは、果たして誰か？

親子でかんがえよう! 防災クイズずかん

著者名:桶田ゆかり/監修
出版者:チャイルド本社



「あ!じんだ!」そんなとき、きみならどうする?さあ、この図鑑のクイズに答えて、防災を学ぼう!おうちの人や先生と一緒に、身を守る方法を考えて、身につけよう。子どもたちの大好きなクイズに答えながら、楽しく防災の知識を身につけることができます。絵探しや迷路で、災害時にどのようなことが起こるのかを、想像しながら学べます。幼児でも使え、小学生になっても十分に役立つ内容です。

さくらのまち

著者名:三秋 緋
出版者:実業之日本社

「高砂澄香が自殺しました」澄香—それは彼の青春を彩る少女の名で、彼の心を欺いた少女の名で、彼の故郷を桜の町に変えてしまった少女の名だ。澄香の死を確かめるべく桜の町に舞い戻った彼は、かつての澄香と瓜二つの分身と出会う。あの頃と同じことが繰り返されようとしている、と彼は思う。ただしあの頃と異なるのは、彼が欺く側で、彼女が欺かれる側だということだ。偽りの人間関係—「サクラ」本音と建て前。人の「本当」が見えなくなった現代の、痛く悲しい罪を描く匠巻の青春ミステリー!

いろいろにっこり

著者名:瀧靖之/監修 あかいしゆみ/絵
出版者:朝日新聞出版

蛍光色+きらきらラメで脳が育つ!